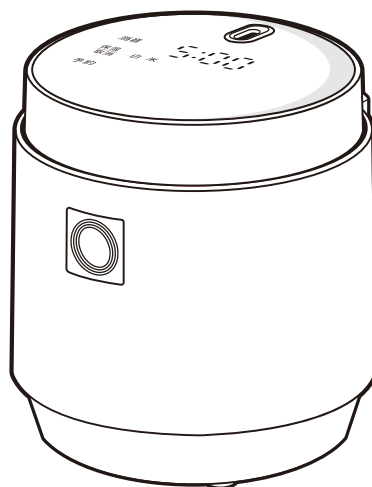


マイコン式3合炊飯器 BIM-RC30AW/BIM-RC30AK 取扱説明書

保証書付

もくじ

安全上のご注意	P1~4
電源プラグを差したときの表示について	...	P4
電源プラグを抜く前のご注意	P4
ごはんをおいしく炊くために	P5
各部のなまえ	P6
基本の使いかた	P7
ごはんを炊く準備	P8~9
ごはんの炊きかた	P10
・メニューの選択方法	P10
・白米の炊きかた	P10
・予約の設定	P11
・おかゆ	P12
・保温モード	P12
・消音モード	P13
お手入れのしかた	P14~15
故障かな?と思ったら	P16~17
エラー表示について	P18
製品仕様	P18
保証書	裏表紙



この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みになり、内容に従って正しくお使いください。また、お読みになった後も本書を大切に保管してください。

- 仕様および外観は改善のため予告なく変更する場合があります。
- イラストと実物の形状が異なる場合があります。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。



警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例



記号は、「禁止」(しないでください)を示します。



記号は、「強制」(必ずしてください)を示します。

■安全にご使用いただくために

- ①取扱説明書に記載されていない方法や、一般家庭用以外(業務用など)でのご使用、用途以外の目的でのご使用は事故やケガの原因になります。絶対におやめください。
- ②お客様の不注意による破損・ケガに対する責任は負いかねますのでご了承ください。
- ③故障していたり、故障と思われる場合は、ご使用にならないでください。
- ④取扱説明書のガイドライン、指示が守られない場合は、弊社は一切の責任を負いかねます。

警告



分解禁止

修理技術者以外は改造、分解、修理をおこなわない

- 火災・感電・ケガのおそれがあります。
- ※修理はお買い上げの販売店にてご相談ください。

業務用や使用目的以外に使わない

コンセントや配線器具の定格を超える使いかた(エアコン、冷蔵庫、電子レンジなどの大きな電力を使う機器と併用するたこ足配線)やAC100V 15A以外では使わない

- たこ足配線などで定格を超えると、コンセント部が異常発熱して発火の原因になるとともに接続している機器が損傷するおそれがあります。

日本国内専用
一般家庭用



禁止

電源コードが傷ついた状態や、破損したまま使わない

加工する・無理に曲げる・高温部に近づける・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・挟み込むなど

- 感電・故障・発熱・発火で火災の原因になります。

電源コードや接続プラグ・電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない






- 感電・ショート・発火のおそれがあります。

子供だけで使用させたり、幼児の手の届く所での使用や設置・保管はしない

また、おもちゃとして絶対に使わせない

- やけど・感電・ケガをするおそれがあります。

警告

 禁止	<p>調理中は、絶対に外ぶたを開けたり移動させない ●やけど・吹きこぼれのおそれがあります。</p>
	<p>本体底部のすき間、ふたの蒸気口などにピンや針金および金属物などの異物を入れない ●感電・異常動作によるケガのおそれがあります。</p>
	<p>室外や直射日光の当たる所で使用したり高温になる場所に放置しない ●故障・色あせ・熱による変形の原因になります。</p>
	<p>他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しない ●蒸気により、電気機器の火災・故障・変色・変形の原因になります。</p>
	<p>電源プラグに蒸気を当てない ●ショート・発火のおそれがあります。</p>
 接触禁止	<p>使用中や使用直後は、高温部に触れない 外ぶたを開けたときには、内がまなどに手や腕を接触させない ●やけどのおそれがあります。</p>
	<p>蒸気口に顔や手を近づけない ●やけどをするおそれがあります。特に乳幼児には、触らせないように注意してください。</p>
 ぬれ手禁止	<p>ぬれた手で電源プラグや接続プラグを抜き差ししない ●感電・ケガのおそれがあります。</p>
 水ぬれ禁止	<p>本体を水に浸けたり、水をかけたりしない 本体内部に水を入れたり、水を含んだものの上に置かない ●ショート・感電・故障のおそれがあります。</p>
 必ず守る	<p>異常・故障時には、ただちに使用を中止し電源を切り、電源プラグや接続プラグをコンセントや本体から抜く ●発煙・火災・感電のおそれがあります。 【異常の例】 ・異常な音やにおいがする ・電源プラグや接続プラグ、電源コードが異常に熱くなる ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする ・使用中時々電源が切れる ・触れるとビリビリと電気を感じる ※修理はお買い上げの販売店にてご相談ください。</p>
	<p>電源プラグや接続プラグを抜くときは、電源コードを持たずにそれぞれのプラグ部分を持って抜く ●感電・ショート・発火のおそれがあります。</p>

⚠ 警告



必ず守る

電源プラグや接続プラグは、根元までしっかり差し込む

●感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。

使用時以外は、電源コードをコンセントや本体から抜く

●絶縁劣化による漏電火災・感電・ケガの原因になります。

お手入れや点検の際は、必ず電源コードをコンセントや本体から抜く

●感電・ケガの原因になります。

電源プラグや接続プラグのゴミやほこりは乾いた布で定期的に取り除く

●ほこりに付いた湿気などで絶縁不良になり、火災のおそれがあります。

⚠ 注意



禁止

不安定な場所や、熱に弱い敷物の上では使用しない

●やけど・吹きこぼれ・故障の原因になります。

熱くなる機器、壁や家具の近くでは使わない

●蒸気や熱で傷み・変色・変形の原因になります。

※壁や家具からは上 50cm・左右 30cm 以上離して使用してください。
キッチン用収納棚などを使用する際は、中に蒸気がこもらないように注意してください。

オーブントースターなど熱くなるものに密着しておかない

●熱で本体の樹脂が変形することがあります。

水のかかる所、火気の近く、油などが飛び散る場所では使用しない

●感電・漏電・火災、本体の故障・変形・変色の原因になります。

異物が付いたまま使用しない

●ごはんがこげたり、変色する原因になります。

※内がまの外側やふち、ヒーター・温度センサーに付着した米粒や異物、水滴などは必ず拭き取ってから使用してください。

内がまを落としたり、傷つけたりしない

●うまく炊けない原因になります。

専用の電源コード以外は使用しない

また、電源コードを他の機器に使用しない



●故障・発火のおそれがあります。

専用の内がま以外は使用しない

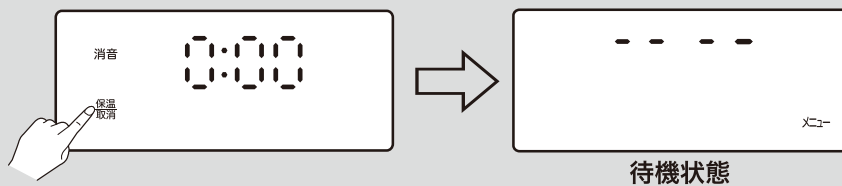
また、他の製品に使用しない

●過熱・異常動作の原因になります。

⚠ 注意

 禁止	使用中、本体（特に蒸気口）にはふきんなどをかけない ●故障の原因になります。
	空だきをしない ●故障の原因になります。
	本体を持ち運ぶ際に、プッシュボタンを押さない ●外ぶたが開いて、ケガ・やけどの原因になります。
	スプレー（殺虫剤・整髪料・潤滑油など）をかけない ●発火・火災の原因になります。
 必ず守る	炊飯中の蒸気口から出る蒸気や外ぶたを開けたときの蒸気に気をつける ●やけどの原因になります。
	お手入れは本体が完全に冷めてからおこなう ●高温部に触れることによる、やけどのおそれがあります。
	外ぶたを開けるときは勢いよく開かないように、外ぶたに手をそえてプッシュボタンを押す

電源プラグを差したときの表示について

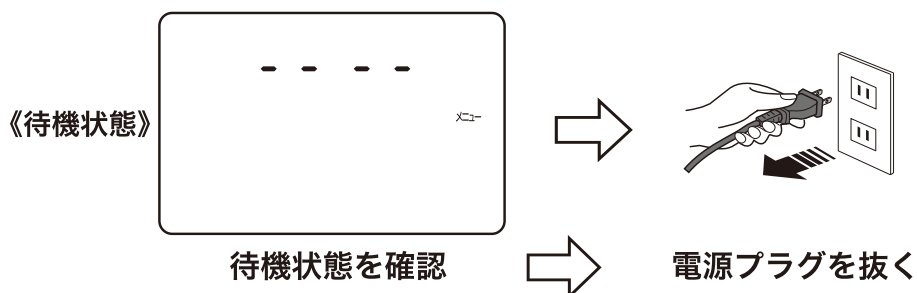


電源プラグを差したときに上記左図の様に「保温/取消」表示が点灯している場合は、「保温/取消」ボタンを約2秒長押しし、待機状態にしてください。

※表示される時間は、経過時間です。（[0:00] から[11:59] まで表示されます）

電源プラグを抜く前のご注意

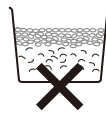
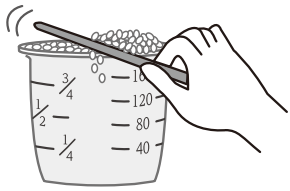
電源プラグは、本体が待機状態になっていることを確認してから抜いてください。待機状態でない場合は、「保温/取消」ボタンを約2秒長押しし、待機状態に戻ったことを確認してから電源プラグを抜いてください。



ごはんをおいしく炊くために

■お米は湿気の少ない、涼しいところ(冷蔵庫など)に保存してください。

●付属の計量カップで正確にお米を計る



⚠ 注意

指定の炊飯量以外では炊かない

→吹きこぼれたり、うまく炊けない原因になります。

※必ず付属の計量カップで計ってください。1カップすり切り1杯は約180ml(1合)です。計量米びつや、市販のカップ(200ml)では、炊飯時間や炊き上がりのごはんのかたさが、変わることがあります。

●洗米は手早くおこない、内がまの水位目盛を見て水加減をする

乾燥したお米は、水に浸けると一気に水分を吸収します。たっぷりのきれいな水を一気に加えて手早くかきまぜて水を捨て、2~3回すすいでください。

※お湯(35℃以上)で洗米や水加減をしないでください。(お湯炊きメニューを除く)

※すすぎ方が不十分だと、吹きこぼれたり、こげやすくなったり、保温したときににおいがきつくなります。

※水位目盛は標準的な目安です。好みのかたさやお米の種類、新米度によって水位目盛1~2mm程度の範囲で水加減を調整してください。

※水の量がお米に対し正しい水量か確認をしてください。必ず平らな台の上で水加減をおこなってください。

※5~35℃の水を使用し、アルカリイオン水などは使用しないでください。

●内がまをかるく左右に回して、お米をたいらにし、炊飯器本体にセットする

●無洗米を炊くときは

無洗米と水を入れたあと、ひと粒、ひと粒が水になじむように底からよくかき混ぜてください。

※上から水を入れただけだと、お米が水になじまず、うまく炊けないことがあります。

※水を入れて白く濁るときは、1~2回水を入れ替えてすすぐことをおすすめします。白くなるのは、お米のデンプン質でぬかではありませんが、そのまま炊くと焦げたり、吹きこぼれたり、うまく炊けないことがあります。

●炊きこみごはんを炊くときは必ず「炊きこみ」モードで炊飯してください。

他のモードで炊飯すると、吹きこぼれの原因になります。

お米1カップに対して、具材は70g以下にしてください。具材が多いとうまく炊けないことがあります。

※調味料が沈殿するとうまく炊飯できません。炊きこみモードですぐに炊飯してください。

炊きこみごはんを炊いたあとは、においが残りますので、内がま、内ふたをていねいに洗ってください。

●おかゆを炊くときは必ず「おかゆ」モードで炊飯してください。

他のモードで炊飯すると、吹きこぼれの原因になります。

●炊きあがったらしっかりほぐす

付属のしゃもじですくうように底からほぐして、ごはん粒の周囲の水分をとばします。

※ほぐさないとごはんが固まってしまう。



注意

- 内がまの外側や本体内側に水分や異物がついている場合は、きれいに拭き取る
- 内がまは水平にして炊飯器本体へ確実にセットする
→蒸気もれ・吹きこぼれ・故障・ごはんがおいしく炊けないなどの原因になります。
- 炊飯中、本体にふきんなどをかけない
→蒸気がこもり、本体やふたの変形・変色・火災・故障の原因になります。
- 付属のしゃもじ以外を使用するときは、金属製のものや鋭利なものは使用しない
→フッ素加工面の傷やはがれの原因になります。

各部のなまえ

⚠ 警告

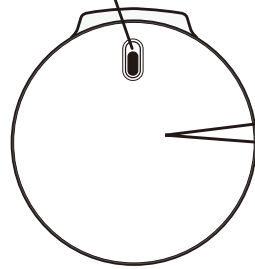
- 蒸気口に顔を近づけたり手を触れない
- 乳幼児の手の届くところで使用しない

⚠ 注意

内がまの外側や熱板・温度センサーに米粒や異物が付かないようにする
→うまく炊けない原因になります。

蒸気口

[外ふた / 操作部] 詳細 7 ページ



消音

00:00

保温

取消

予約

白米 無洗米 早炊き
お湯炊き 冷凍ごはん おかゆ
炊きこみ 玄米 雑穀米

メニュー

炊飯

+

-

内がま



本体

内ふた取付軸

外ふた

パッキン

内ふた (着脱可)

着脱のしかた: 7 ページ

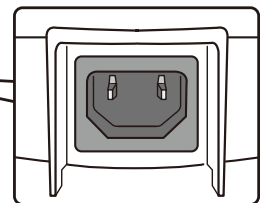
蒸気口

熱板

温度センサー

[接続プラグ差込口 (背面)]

詳細 9 ページ



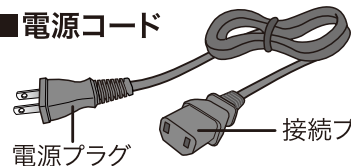
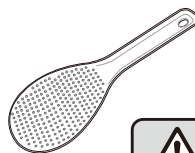
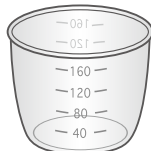
プッシュボタン 押すと外ふたが開きます。

[付属品]

■ 計量カップ
詳細 8 ページ

■ しゃもじ

■ 電源コード



電源プラグ

接続プラグ

⚠ 注意・お願い

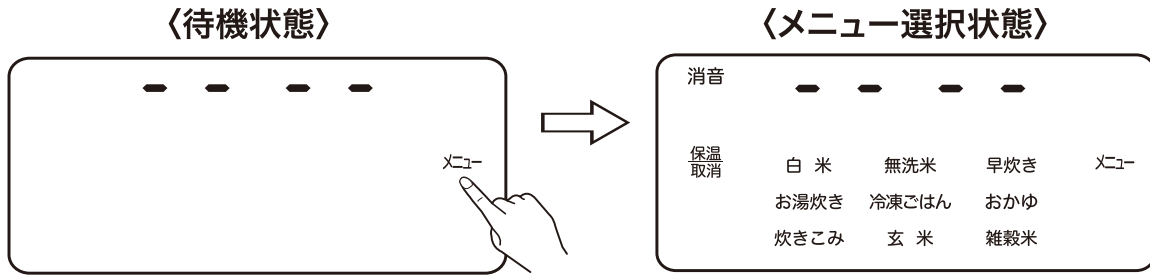
外ふた開閉の際は本体に手を添えておこない、外ふたと本体の間に指を挟まないように気をつけてください。



電源コードは束ねたまま使用しない
警告 → コードが熱くなり、故障の原因になります。

基本の使いかた

- 1.電源を入れると、すべてのライトが1秒間点灯した後、メニューライトだけが点灯し、待機状態になります。
- 2.メニューボタンをタッチするとメニュー選択状態になります。30秒間操作しないと待機状態に戻ります。
- 3.再度メニューボタンをタッチしてメニューを選択後、7秒間操作しないと待機状態に戻ります。



消音(長押し)

- ・「消音」ボタンを約2秒長押しするとすべての音が消音モードになります。
- ・消音モード中に「消音」ボタンを約2秒長押しすると消音モードが解除になります。
- ・待機状態以外は操作可能。

保温(長押し)

- ・「メニュー」ボタンをタッチし「保温/取消」ボタンを2秒長押しすると単独で保温モードになります。最大12時間保温可能。

取消(長押し)

- ・メニューを選択中に「保温/取消」ボタンを約2秒長押しすると待機状態になります。
- ・保温中に「保温/取消」ボタンを約2秒長押しすると保温が終了して待機状態になります。
- ・調理中に「保温/取消」ボタンを約2秒長押しすると調理が終了して待機状態になります。

時間表示部 炊飯・予約・保温の各時間、経過時間を表示

- ・炊き上がりまでの時間を5分刻みで表示し、むらし(残り約10分)になると1分刻みで表示します。

消音

保温
取消

予約

メニュー

炊飯

白米 無洗米 早炊き
お湯炊き 冷凍ごはん おかゆ
炊きこみ 玄米 雑穀米

+ -

メニュー (メニュー表示 / メニュー選択)

- ・「メニュー」ボタンをタッチすると9つのメニューが選択状態になります。再度「メニュー」ボタンをタッチして選択したメニューが点滅します。
- ※メニュー選択後7秒間操作しないと待機状態に戻ります。

炊飯

- ・メニュー選択後「炊飯」ボタンをタッチすると調理が始まります。

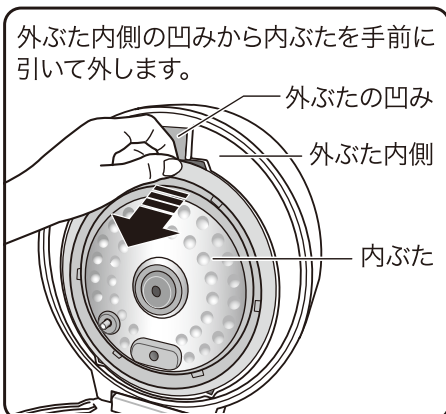
メニュー表示部

※ボタンではありません。
メニュー選択は「メニュー」ボタンをタッチしてください。

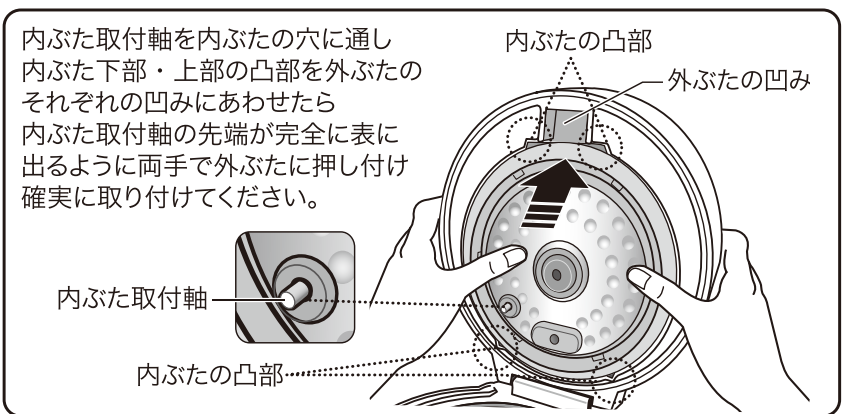
予約

- ・予約機能付きのメニューを選択した後「予約」ボタンをタッチして予約時間を設定します。「+」と「-」ボタンで10分単位、最大12時間まで予約できます。予約時間設定後は必ず「炊飯」ボタンをタッチして予約炊飯を有効にします。

〈内ぶたの外しかた〉



〈内ぶたの取り付けかた〉



ごはんを炊く準備

1. 内がま・内ぶた・計量カップ・しゃもじを柔らかいスポンジなどを使って洗います。

※14、15ページの [お手入れのしかた] を参照してください。

●洗淨後の内ぶたは、必ず本体外ぶたに装着してください。



●金属たわし、硬いナイロンたわしなどを使用しない

→内がまのフッ素加工面の傷やはがれの原因になります。

●内ぶたを外したままで電源を入れない

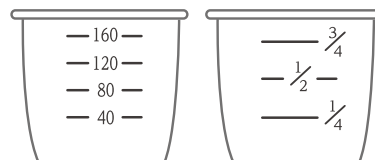
2. 付属の計量カップを使ってお米を正しく計量し、洗米します。

※5ページ「ごはんをおいしく炊くために」を参照してください。

お願い

内がまを傷つけるおそれのある泡立て器やスプーンなどを使っての洗米はおやめください。

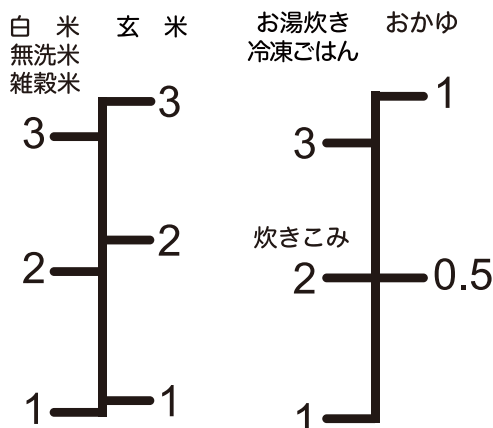
※指定の炊飯量以外では炊かないでください。吹きこぼれたり、うまく炊けない原因になります。



●計量カップすり切り1杯が1カップ (約180ml/1合) です。

0.5カップは計量カップの1/2です。

《内がま水量目盛り》



《炊飯可能目安量》

●白米・無洗米・早炊き・雑穀米は 最小1カップ、最大3カップ(3合)まで

●玄米は 最小1カップ、最大3カップ(3合)まで

●お湯炊き・冷凍ごはんは 最小1カップ、最大3カップ(3合)まで

●炊きこみは 最小1カップ、最大2カップ(2合)まで

●おかゆは 最小0.5カップ、最大1カップ(1合)まで

水量目盛は標準的な目安です。好みのかたさやお米の種類、新米度によって水位目盛1～2mm程度の範囲で水加減を調整してください。

- か た め：水位目盛より少し少なめ
- ふ つ う：水位目盛どおり
- やわらかめ：水位目盛より少し多め

3. 内がまに水を入れます。

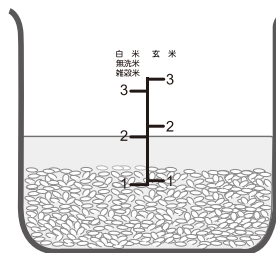
●内がまを平らな所に置いて、水量目盛を見ながら水を入れます。

※水加減を間違えると吹きこぼれることがあります。

※好みの硬さに合わせて水加減を調整してください。

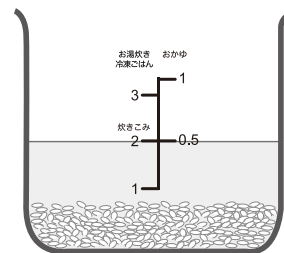
●お湯炊きの場合は 80℃以上のお湯を入れてください。

※お湯の温度が低いと炊飯時間が長くなる場合があります。



一例

2 カップの白米を炊く場合は
[白米 無洗米 雑穀米] の水量2に合わせます。



一例

0.5 カップのおかゆを炊く場合は [おかゆ] の水量 0.5 に合わせます。



規定量以上のお米や水を入れない
→吹きこぼれ・漏電・ショートの原因になります。

4. 内がまの底の水気を拭いて炊飯器本体にセットし、外ぶたを「カチッ」と音がするまで確実に閉めます。

※内がまの外側や炊飯器本体の内側に付着した米粒や水滴は、必ず拭き取ってください。
水滴が付いていると、炊飯中に異音が出ることがあります。

●内がまを左右に動かして、本体にしっかりセットします。

※内がまがきちんと入っていないと、外ぶたが閉まりません。
→蒸気もれ、吹きこぼれ、故障、ごはんがおいしく炊けない原因になります。



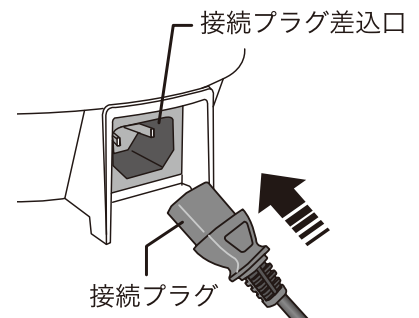
⚠ 注意

外ぶたを無理に閉めない
→故障の原因になります。
・閉まらない場合は、内がまが正しく入っているか確認してください。

5. 付属の接続プラグを本体背面の接続プラグ差込口に奥まで確実に差し込みます。

⊘ 付属の接続プラグ以外は使用しない

●接続プラグ差込口にゴミやほこりがついていないことを確認してください。



6. 電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。

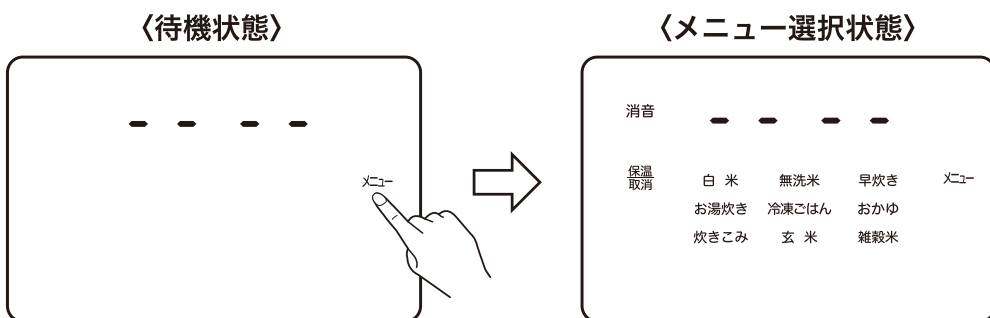
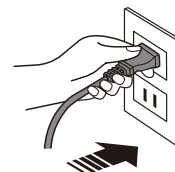
1. 「ピッ」と鳴り、操作パネルの全ライトが1秒間点灯した後、メニューライトだけが点灯し、待機状態になります。

※電源プラグを差したときに待機状態になっていない場合は、「保温 / 取消」ボタンを約2秒長押しし、待機状態にしてください。(4ページ参照)

※電源プラグを抜くまでは待機状態が続きます。

2. メニューボタンをタッチするとメニュー選択状態になります。

※30秒間操作しないと待機状態に戻ります。



※再度メニューボタンをタッチしてメニューを選択後、7秒間操作しないと待機状態に戻ります。

ごはんの炊きかた

メニューの選択方法

➡ まずは「メニュー」ボタンをタッチし、メニュー選択状態にします。

メニュー選択状態で更に「メニュー」ボタンをタッチすると「白米」と「予約」が点滅し、時間表示部に炊き上がり目安時間の0:45が表示されます。

再度「メニュー」ボタンをタッチすると「無洗米」と「予約」が点滅し、炊き上がり目安時間の0:40が表示されます。

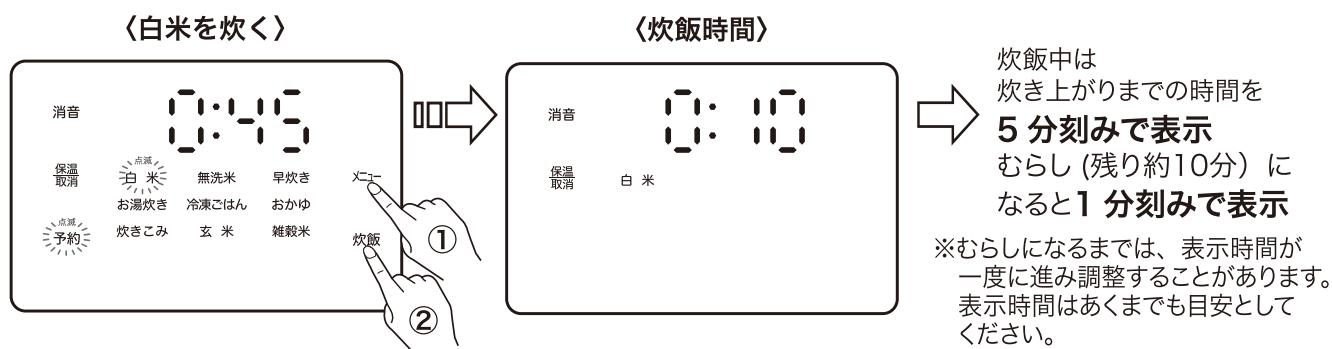
このようにして雑穀米までの9つのメニューが順次選択できます。

雑穀米から更に「メニュー」ボタンをタッチすると「白米」に戻ります。

白米の炊きかた

- ①メニュー選択状態から「メニュー」ボタンをタッチして「白米」を点滅させ、速やかに「炊飯」ボタンをタッチします。「白米」と「0:45」が点灯して白米炊飯がスタートし、炊き上がりまでのカウントダウンが始まります。

※メニューを選択後、7秒間操作しないと待機状態に戻ります。この場合は、再度「メニュー」ボタンをタッチしてメニュー選択状態にしてください。



このようにして雑穀米までの9つのメニューから同じように選択し、調理します。

※調理を途中でキャンセルするときは、「保温/取消」ボタンを約2秒長押ししてください。待機状態に戻ります。

■炊き上がりまでの目安時間

炊き方	炊飯時間	炊き方	炊飯時間
白米	約 45 分	おかゆ	約 90 分
無洗米	約 40 分	炊きこみ	約 40 分
早炊き	約 35 分	玄米	約 75 分
お湯炊き	約 25 分	雑穀米	約 70 分
冷凍ごはん	約 40 分		

- ②炊きあがると保温に切り替わります。ふたを開けてすぐにごはんをほぐしてください。

【注】ふたを開けるときは、ふたに顔など近づけたりしないでください。

※炊きあがったときにほぐさないと、ごはんが固まったり、べたついたりします。

※ほぐすときは、やけどをしないようにミトンを使い内がまを押さえてください。

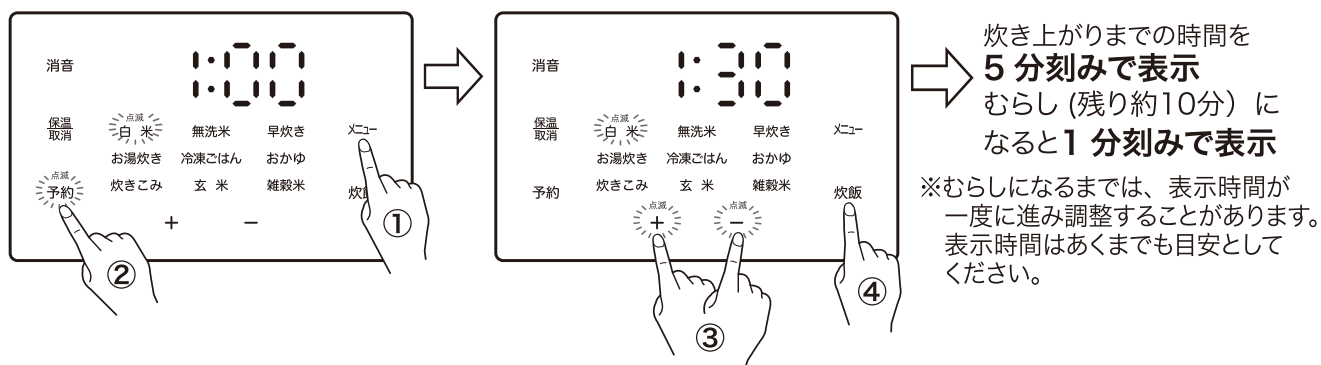
※ふたからこぼれた水は、ふきんなどで拭き取ってください。

保温後に電源プラグを抜く時は、「保温/取消」ボタンを約2秒長押しして保温モードを解除し、待機状態に戻った事を確認してから電源プラグを抜いてください。

ごはんの炊きかた

予約の設定

- ①メニューボタンをタッチして予約機能付きのメニューを選択した後、点滅している「予約」ボタンをタッチすると時間表示が [1:00] から表示されます。
 - ②予約ボタンが点灯になり、「+」・「-」ボタンと選択したメニューが点滅します。「+」・「-」ボタンで10分単位、最大12時間まで予約できます。
 - ③予約時間を設定後は、速やかに「炊飯」ボタンをタッチすると予約が完了します。
- ※予約を設定すると、約10分後に操作部のLEDが減光します。炊飯開始後、減光が解除されます。
- このようにして予約機能付きの7つのメニューから選択し予約調理をします。



予約機能付きメニュー	
白米 無洗米 早炊き 冷凍ごはん	1時間から最大12時間まで10分単位で予約可能
玄米	1時間30分から最大12時間まで10分単位で予約可能
雑穀米	1時間20分から最大12時間まで10分単位で予約可能
おかゆ	1時間40分から最大12時間まで10分単位で予約可能

※予約炊飯の炊き上がり時間は、設定時間とずれる場合があります。

④予約した時間後に調理が完了します。

- 自動で保温モード(12ページ参照)に切り替わります。ふたを開けてしゃもじでごはんをほぐしてください。

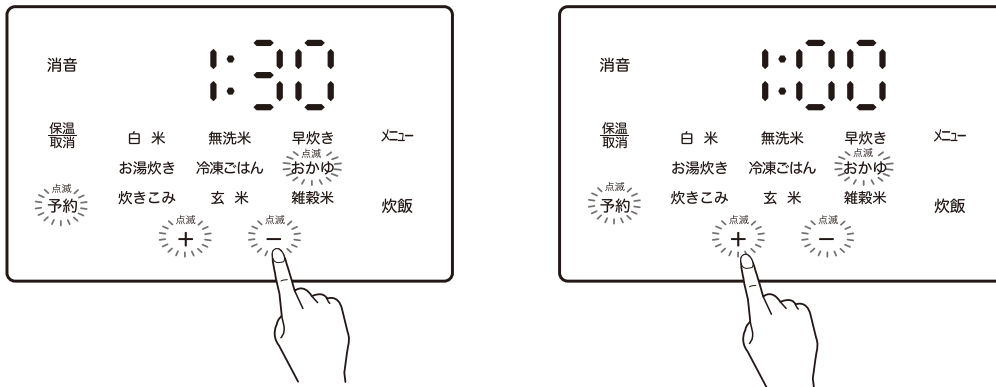
⚠ 注意・お願い

- 使用中・使用直後は蒸気口などの高温部にふれない → やけどの原因になります。
- 熱いうちに内がまを取り出すときはミトンなどを使用してください。

- お米を浸す時間により炊き上がりに差が出ます。お好みで水を加減してください。
- 最大12時間の設定が可能ですが、夏場など水温や室温が高いときは8時間以上の予約はしないでください。お米が発酵し、においの原因になります。
- 5~35℃の水を使用し、アルカリイオン水などは使用しないでください。変色したりにおいがついたりします。
- 保温時間は最大12時間です。12時間経過後は待機状態になり、加熱はしません。

おかゆ

「おかゆ」メニューを選択した場合、「+」と「-」ボタンで1:00~1:30、10分単位で調理時間を設定できます。好みの柔らかさに合わせて調理時間を設定してください。

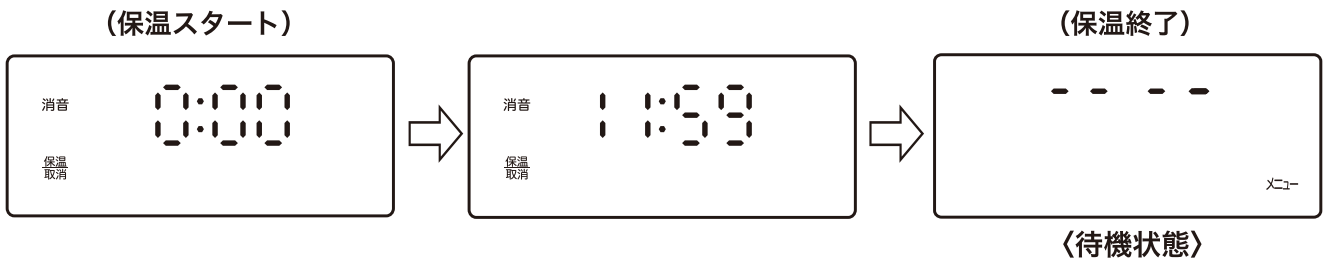


保温モード

保温時間は最大約12時間です。

●各調理が完了すると自動で保温モードに切り替わります。

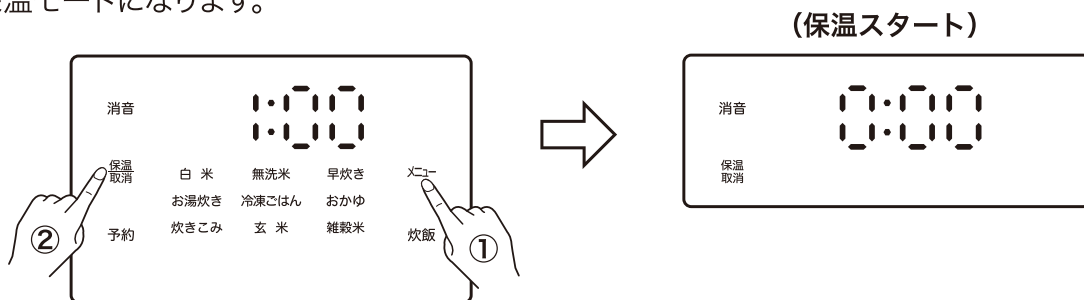
「保温 / 取消」ボタンが点灯し、時間表示に [0:00] から1分毎に経過時間が表示されます。12時間経つと保温が終了します。



温かいものを温かく保つ機能であり、冷たいものを温かくする機能ではありません。

●保温モードを単独で使用するときは

「メニュー」ボタンをタッチし「保温 / 取消」ボタンを表示させて約2秒長押しすると、単独で保温モードになります。



●保温中に「保温 / 取消」ボタンを2秒長押しすると保温モードを解除して待機状態になります。

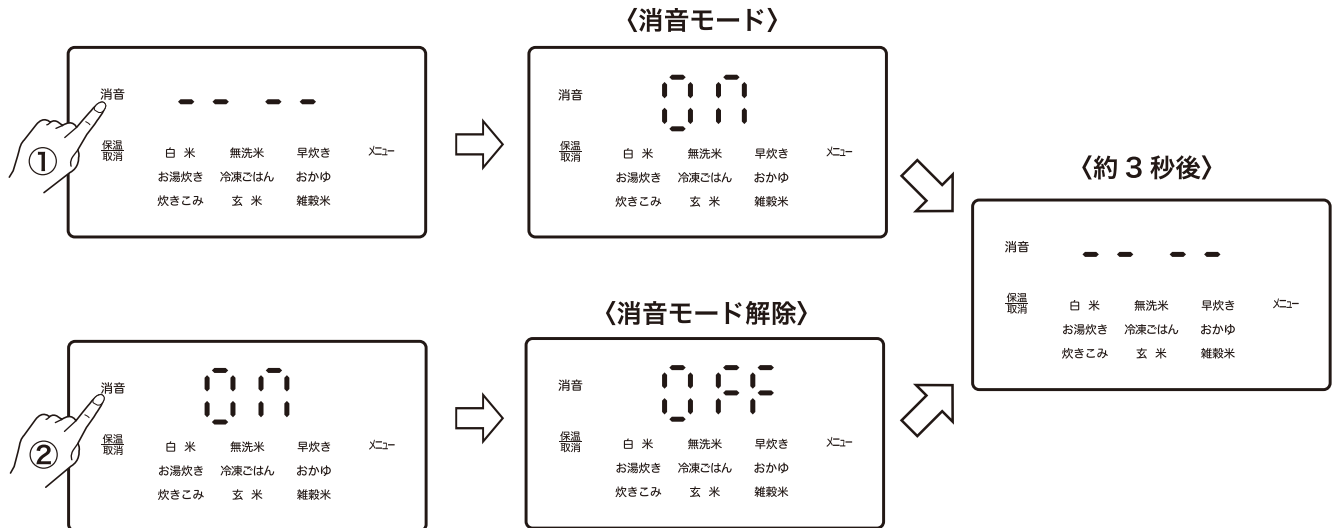
●保温モードを取り消した場合や電源プラグを抜いたときは、ごはんを入れたままで放置しないでください。

●おかゆは長く保温せずに、ペースト状になる前に早めにお召し上がりください。

消音モード

- ①消音ボタンを約2秒長押しすると「ピッ」と音が鳴り、Onが表示され消音モードになります。
 - ②消音モード中に再度消音ボタンを2秒長押しすると「ピッ」と音が鳴りOFFが表示され消音モードが解除されます。
- ※電源をOFFにした場合も消音モードが解除されます。
- ③「ON」「OFF」を約3秒間表示した後、元の表示に戻ります。
 - ④待機状態以外は操作可能です。

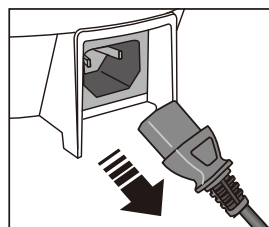
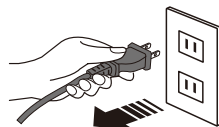
待機状態のときは、「メニュー」ボタンをタッチして「消音」ボタンを点灯させ、消音モードを設定します。



■使い終わったら・・・

電源プラグを抜く前に、「保温 / 取消」ボタンを約2秒長押しして保温モードを解除してください。

1. コンセントから電源プラグを抜き、本体から接続プラグを抜く



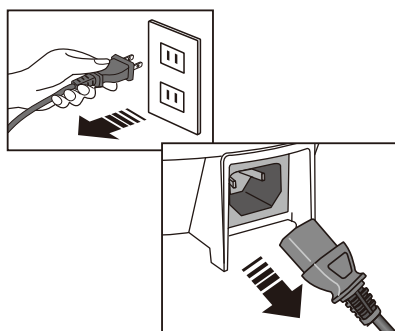
2. 本体・内がまが冷めたらお手入れをする

※14ページ参照

- ぬれた手で電源プラグや接続プラグを持たないでください。→ショート・感電のおそれがあります。
- 連続して炊飯する場合や、保温をやめてすぐに使用したい場合は、コンセントから電源プラグを抜いて30分以上冷ましてください。→温度センサーが150℃以上を感知している場合、エラー表示になります。

お手入れのしかた

■コンセントから電源プラグを抜き、本体から接続プラグを抜いて本体が完全に冷めてからおこなってください。

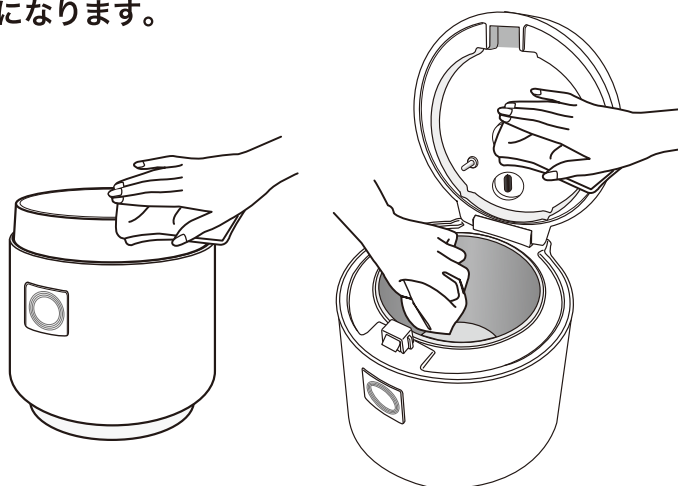


- 本体に水をかけたり、水洗いをしない
→感電・故障の原因になります。
- 洗剤・クレンザー・漂白剤・化学ぞうきん・シンナー・ベンジン・アルコール・アルカリ洗剤・金属たわし・硬いたわしなどは使わない
→変形・変色・傷の原因になります。
- 食器洗浄機で洗ったり、食器乾燥機に入れて乾燥しない
→変色・変形・サビ・故障の原因になります。

■調理後は毎回お手入れをしてください。
お手入れをしないと保温中のおい原因になります。

本体 水洗いできません。

- 水でぬらして固く絞ったふきんなどで内側・外側を拭きます。
- 本体内側のヒーターや温度センサーにごはん粒や異物などがついていたら電源コードを外して丁寧に取り除いてください。



内ぶた 使うたびに洗います。

- ※7 ページの「内ぶたの外しかた・取り付けかた」を参照して本体の外ぶたから外します。
- 外した内ぶたを柔らかいスポンジなどで洗って水気を拭き取り、必ず外ぶたにセットします。
- [注] 周囲のパッキンは外さないでください。



内ぶたを外したままで絶対に調理はしない
→故障の原因になります。

内がま 使うたびに洗います。

- ※腐食やにおいをふせぐため、いつも清潔にしてください。
- ①台所用中性洗剤を使い、柔らかいスポンジで洗います。
 - ②乾いたふきんで水分を拭き取り、十分に乾燥させます。



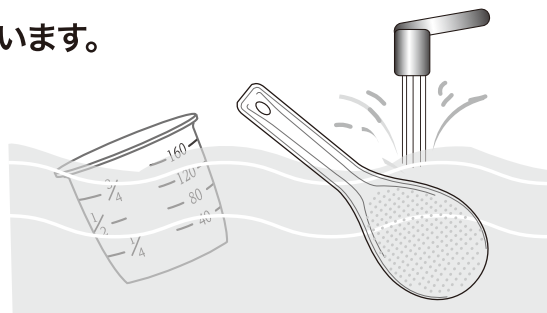
- 内がまは使うたびに洗ってください。
- 内がまに食器などを入れて、洗いおけとして使わないでください。また、内がまを乾燥させるときに食器類の上にかぶせるなどして重ね置きしないでください。
→フッ素加工面が傷ついたり、はがれたりする原因になります。

お手入れのしかた

計量カップ・しゃもじ

使うたびに洗います。

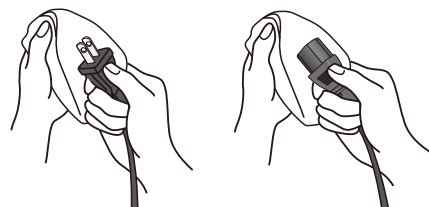
- ①台所用中性洗剤を使い、柔らかいスポンジで洗います。
- ②乾いたふきんで水分を拭き取り、十分に乾燥させます。



電源コード

水洗いできません。

- ゴミやほこりは定期的に乾いた布で拭き取ります。



定期的なお手入れ

- 定期的に本体底面を確認し、ほこりなどがついていれば取り除いてください。

保管のしかた

- 本体・内ぶた・内がまの汚れをしっかりと取り除き、水気が残らないように十分乾燥させてください。
- 直射日光の当たらない、高温多湿を避けた結露しない場所に保管してください。

廃棄のしかた

- お住まいの各自治体のゴミの廃棄方法に従って廃棄してください。

故障かな？と思ったら

●修理を依頼される前に、再度取扱説明書をお読みになり次の事項をチェックしてください。



警告

お客様ご自身で修理、改造することは絶対にしないでください。

こんなとき	お調べいただくこと／なおしかた
開始 電源が入らない ごはんが炊けない調理ができない 電源プラグを差すと保温モードになる	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグや接続プラグが、根元まで確実にコンセントや本体に差し込まれていますか？ →確実に差し込んでください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●メニューの選択をした後に炊飯ボタンにタッチしましたか？ →ご希望のメニューを選択して炊飯ボタンにタッチしてください。 ●内がまの外側やふち、内ふたのパッキン部、ヒーター・温度センサーに異物（ごはん粒など）が付いていませんか？ →炊飯前に、必ず取り除いておいてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●保温モードのまま電源プラグを抜いていませんか？ →保温モードのまま電源プラグを抜くと、再度差した際も保温モードで起動します。その場合は「保温/取消」ボタンを約2秒長押しして、保温モードを解除してください。
炊飯中 炊飯中に吹きこぼれる 外ふたの間から多量の蒸気がもれる	<ul style="list-style-type: none"> ●水加減、お米の量は正確ですか？ →5、8ページを参照して正しい分量で準備してください。 ●内ふたを取り付けていますか？ →炊飯前に、必ず内ふたを取り付けてください。（7ページ参照） ●内がまの外側やふち、内ふたのパッキン部、ヒーター・温度センサーに異物（ごはん粒など）が付いていませんか？ →炊飯前に、必ず取り除いておいてください。 ●お米を十分に洗いましたか？ →5ページをご参照ください。 ●内がまが変形していませんか？ →ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。
	仕上がり 炊きあがったごはんに芯が残る ごはんがかたすぎる 炊きあがったごはんがやわらかい、べたつく 炊きあがったごはんから異臭がする
<ul style="list-style-type: none"> ●洗米時に力を入れすぎていませんか？ ●水加減、お米の量は正確ですか？ →5、8ページを参照して正しい分量で準備してください。 ●お湯炊きメニュー以外時にお湯を入れて炊飯していませんか？ →お湯炊き以外は、炊飯するときにお湯を使用しないでください。 	
<ul style="list-style-type: none"> ●内ふた全体を重曹を薄めたお湯で煮沸してください。 →においは使用を繰り返すと軽減されます。 	

故障かな？と思ったら

●修理を依頼される前に、再度取扱説明書をお読みになり次の事項をチェックしてください。

こんなとき	お調べいただくこと／なおしかた
<div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; background-color: #cccccc; padding: 5px; font-weight: bold;">保温</div> <p data-bbox="244 416 411 488">ごはんが かたくなった</p> <p data-bbox="244 763 373 875">ごはんが 黄ばんだ、 におう</p> <p data-bbox="244 1137 464 1173">ごはんがべとつく</p>	<p data-bbox="502 356 1326 465">●内がまの外側やふち、内ぶたのパッキン部、ヒーター・温度センサーに異物（ごはん粒など）が付いていませんか？ →炊飯前に、必ず取り除いておいてください。</p> <p data-bbox="502 495 1241 560">●長時間の保温や少量のごはんを保温していませんか？ →少量のときは内がまの中央にごはんを盛ってください。</p> <p data-bbox="502 618 1414 683">●お米を十分に洗いましたか？ →洗米加減によって、残ったぬか分がにおいの原因になることがあります。</p> <p data-bbox="502 712 1310 777">●内ぶたを取り付けていますか？ →炊飯前に、必ず内ぶたを取り付けてください。（7 ページ参照）</p> <p data-bbox="502 801 1091 837">●炊きあがってからすぐにほぐしましたか？</p> <p data-bbox="502 846 1062 882">●冷めたごはんを保温しませんでしたか？</p> <p data-bbox="502 891 1361 927">●保温機能を使用せずに、ごはんを放置していませんか？</p> <p data-bbox="502 949 1302 1014">●炊きこみごはんを炊いた後は、においが残ることがあります。 →念入りに内がまや内ぶたを洗ってください。</p> <p data-bbox="502 1084 1091 1120">●炊きあがってからすぐにほぐしましたか？</p> <p data-bbox="502 1128 1062 1164">●冷めたごはんを保温しませんでしたか？</p> <p data-bbox="502 1173 1390 1209">●保温を取り消した後も、ごはんを入れたままにいませんか？</p> <p data-bbox="502 1218 1361 1254">●保温機能を使用せずに、ごはんを放置していませんか？</p>
<div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; background-color: #cccccc; padding: 5px; font-weight: bold;">予約</div> <p data-bbox="244 1384 395 1462">予約時刻に 炊けない</p>	<p data-bbox="502 1317 895 1352">●停電がありませんでしたか？</p> <p data-bbox="502 1361 1235 1397">●予約操作の最後に「炊飯」ボタンにタッチしましたか？</p> <p data-bbox="502 1406 1350 1442">●予約設定後に「保温 / 取消」ボタンにタッチしませんでしたか？</p> <p data-bbox="502 1464 1401 1529">【注】予約設定後に「予約」ボタンが点灯していることを必ず確認してください。</p>
<div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; background-color: #cccccc; padding: 5px; font-weight: bold;">音がする</div>	<p data-bbox="244 1608 1326 1673">●「ブーン」はファンの回転音、「ジー」は通信音、「シュー」は蒸気音で故障ではありません。</p> <p data-bbox="244 1697 1342 1762">●「ジュッジュツ」「パチパチ」音は、内がまに付いた水滴が沸騰する音で故障ではありません。内がまを本体にセットする前に水滴を拭き取ってください。</p>

エラー表示について

E1・E3 / 温度センサー回路異常

→ お買い上げの販売店もしくは、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。

E2・E4 / 温度センサー接触不良

●内がまの底面部やヒーター・温度センサーに、ごはんなどの異物が付着していませんか？

→ 付着している異物を取り除いてください。

E5 / 温度センサーが 150℃以上を感知している

→ 本体から接続プラグを外して 30 分以上本体を冷ましてください。

※エラー表示は、一度電源プラグをコンセントから抜き、差しなおすと消すことができます。

製品仕様

品名	マイコン式3合炊飯器
本体サイズ	約196 (W)×208 (H)×215 (D)mm
本体質量	約1.75kg
最大炊飯容量 (白米)	0.53L (3合)
電源コード	約1.2m
電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	350W
炊き方メニュー	白米・無洗米・早炊き・お湯炊き・冷凍ごはん・おかゆ・炊きこみ・玄米・雑穀米
付属品	電源コード・しゃもじ・計量カップ°

家庭用品品質表示法に基づく省エネ関連表示

蒸発水量 ※1	11g
年間消費電力量 ※2	45.99kWh/年
1回当たりの炊飯時消費電力量 ※3	115.3Wh
1時間当たりの保温時消費電力量 ※4	12.04Wh
1時間当たりのタイマー予約時消費電力量	0.427Wh
1時間当たりの待機時消費電力量	0.419Wh

※1 蒸発水量は、1回当たりの炊飯時に炊飯器機体外へ放出した水の質量で、省エネ法の目標基準値を算出するために用いる数値です。

※2 年間消費電力量は省エネ法・特定機器「電気ジャー炊飯器」の測定方法による数値です。(区分名も同法に基づいています)

※3 1回当たりの炊飯時消費電力量は、白米メニュー3合炊きの電力量です。

※4 1時間当たりの保温時消費電力量は、白米メニューでの電力量です。

●実際にお使いになるときの消費電力量は使用頻度、使用時間、お米の量、ご使用メニュー、周囲の温度などによって変化しますので、あくまでも目安としてご覧ください。

保証書

本書は、本書記載内容(無料修理規定に基づく)で無料修理をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日より下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえお買い上げの販売店または下記お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

品名	マイコン式3合炊飯器	品番	BIM-RC30AW / BIM-RC30AK
※お買い上げ日	日	保証期間	お買い上げ日より1年
お客様	お名前	様	
	ご住所 〒		
	お電話		
販売店	住所・店名		
	電話 ()		

販売店様へ※印欄はお買い上げ日を必ずご記入のうえお渡しください。(販売店印がない場合は、領収書またはレシートを貼ってください。)

保証規約

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従って正常な使用状態で故障した場合には、製品と本書をご持参ご提示のうえお買い上げの販売店まで修理をご依頼ください。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、製品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げ販売店にご依頼ができない場合は、下記お客様ご相談窓口までお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合には有料となります。
 - 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障や損傷。
 - お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷その他天災地変や異常電圧による故障および損傷。
 - 一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)やポータブルバッテリーなどで使用された場合の故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 正規販売店以外(オークションや中古販売品、個人売買品、未開封の二次販売など)での購入の場合。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または下記お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

※この製品のスペアパーツをお客様にお届けできる期間は、製造終了後3年間までです。(流通在庫の関係で期間内でもお届けできない場合があります。)

【輸入元】株式会社 丸隆

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚 1-62-3

お客様ご相談窓口 お問い合わせ先 TEL 0120-104-300
受付時間 月~金曜日(土日・祝日を除く) 10:00~17:00
ホームページ <https://www.marutakaltd.com/>

お問い合わせの際には、製品名・品番をお伝えください。